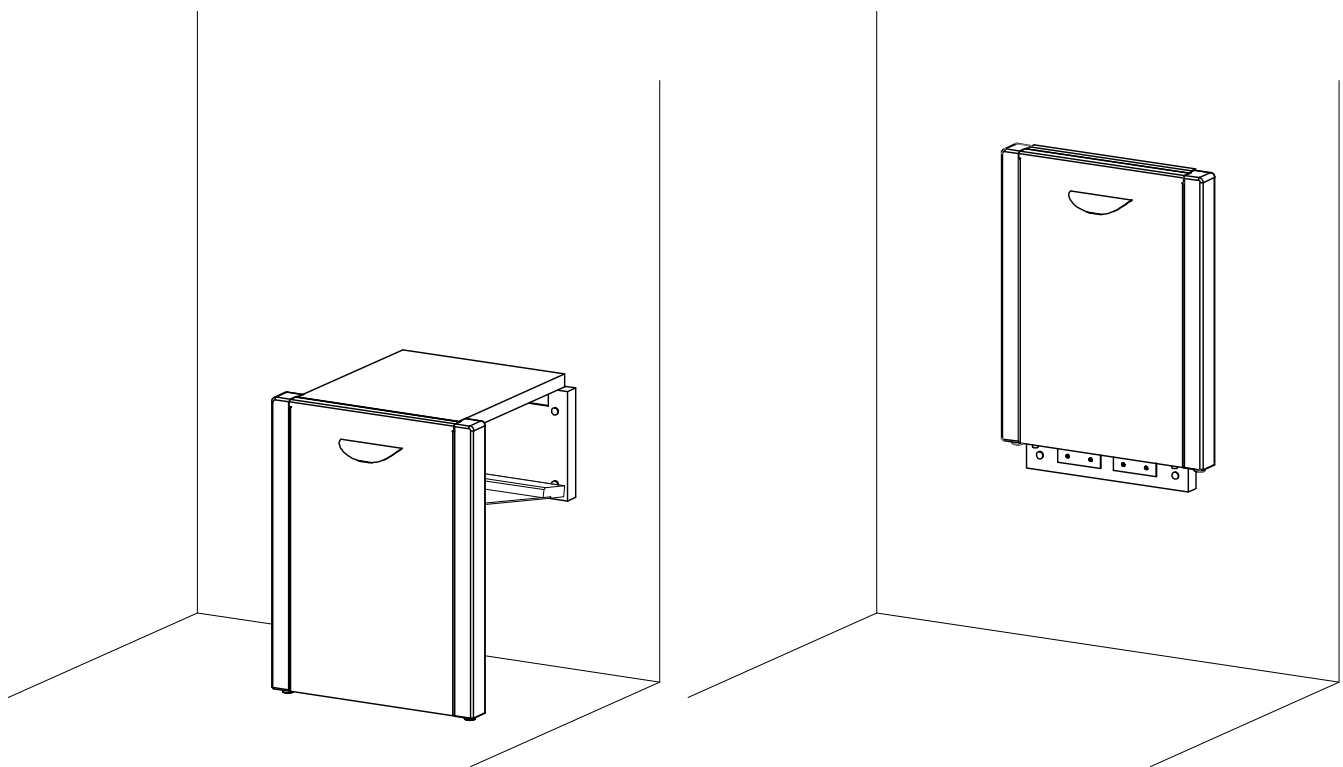


微笑

玄関用収納チェアー

取扱説明書

このたびは、「玄関用収納チェアー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には、この製品の組み立て方と使い方、ならびに使用上の注意事項について記載しています。
使用者および介助者の方は、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、お使いになられる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。





使用時



収納時

用途	玄関用収納チェアーは、玄関での靴の脱ぎ履きなどに使用する椅子です。 他の用途では絶対に使用しないでください。
特徴	使わない時は折りたたんで収納ができ、スペースに限りがある玄関でも使用できます。

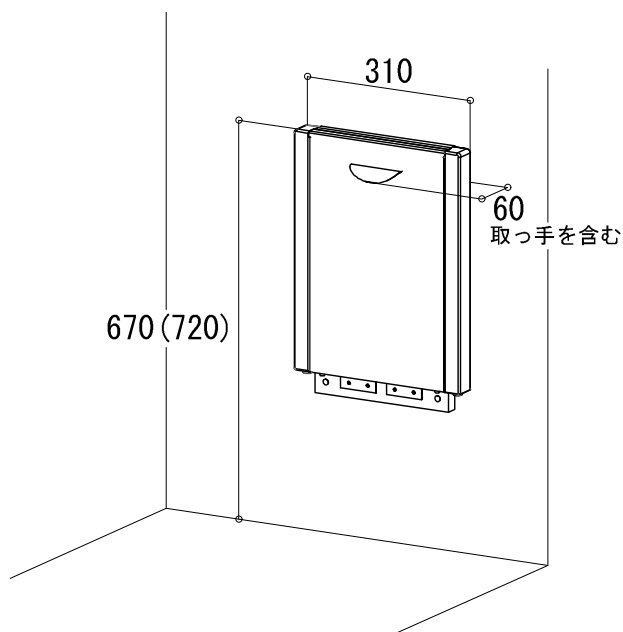
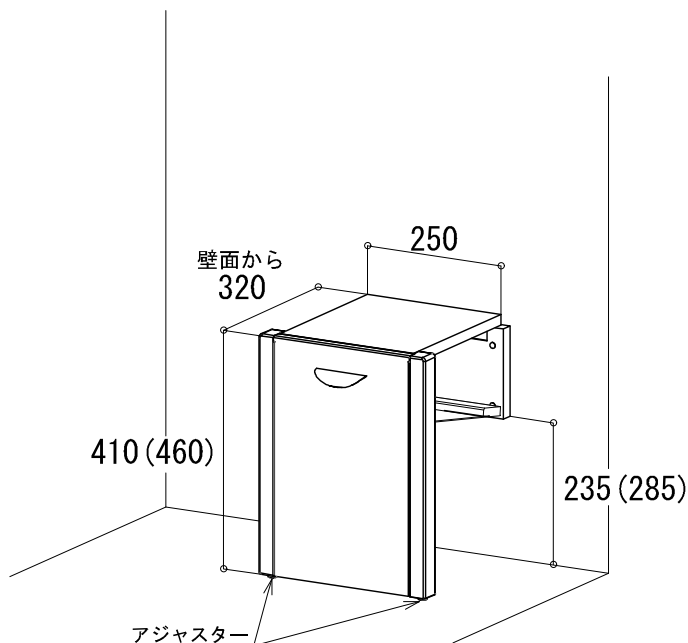
安全上のご注意

ここでは、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたい注意事項を記載しています。ご使用前に必ず読んでいただき、理解したうえでご使用いただきますようお願い申し上げます。

 警告	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して誤った使い方をすると傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

 警告	<ul style="list-style-type: none">・ ご使用の際は介助者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認してください。ご使用になる方の健康状態や体調が変化した場合には、医師や介護士などの専門員に相談してください。ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお薦めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。・ 予測できない行動をとる、自力で危ない状態から回避することができない方は使用しないでください。ご使用される方の心身の状態や利用環境により、本体の隙間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては重大な事故につながる恐れがあります。自力で危険な状態から回避することができない利用者の方につきましても、ご使用を控えてください。※重度者（特に介護度3・4・5）の方が利用する場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネージャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。・ 改造や加工をしないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">・ 本製品は、玄関での靴の脱ぎ履きなどに使用するための椅子です。それ以外の用途で使用しないでください。・ 介助者が必要な方が使用する場合は十分ご注意ください。・ 物置にしないでください。・ 子供を遊ばせる遊具として使用しないでください。・ 製品は1人用です。2人以上同時に使用しないでください。・ 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると座面に大きな荷重がかかり、製品が破壊される恐れがあります。・ 製品を使用する際は、必要以上に横からの力をかけないでください。・ 乱暴な取り扱いや座る用途以外の使用はしないでください。・ 座面の上に立ち上がったり、踏台代わりに使用しないでください。・ 可動部に手足などを挟まないように注意してください。・ 濡れた状態で使用しないでください。・ 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の屋内で設置、使用してください。・ 結露した場合は、乾いた布などで拭き取ってください。・ 設置後定期的に点検を行い、ガタつき、ねじのゆるみ、部品の破損がないことを確認してください。

寸法図及び部品表



※()内寸法は、オプションの継ぎ脚セット使用時を示す

付 属 品		
十字穴付き皿タッピンネジ 4×50mm		4本
ビスキャップ		4個
位置決め段ボール(約285×235mm)		1枚
※ オ プ シ ョ ン		
玄関用収納チェア用 継ぎ脚セット		1セット

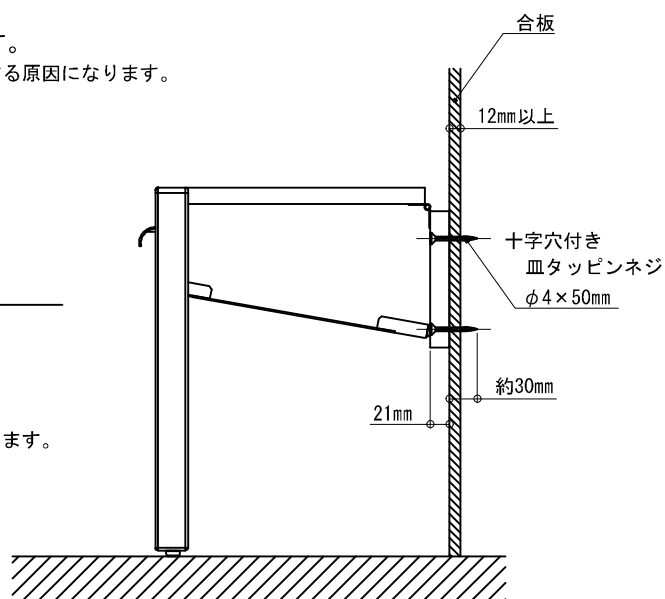
取付位置の強度確認

壁面の強度を確認してください。
取付位置の壁面は、12mm以上の合板が目安です。
取付強度が十分でない場合、製品が壁から外れてケガをする原因になります。



警告

ねじは製品の後ろに約30mm突き出るため、
壁面裏側にねじと干渉する設備がないことを
十分に確認してから施工してください。
電源線などを傷つけると、漏電・感電・火災の原因になります。



製品を一度取り付けたのちに、やり直しのため取り外した場合は、同じ場所に取り付けしないでください。
ねじが完全にきかず、製品が壁から外れてケガをする原因になります。

補強板が必要な場合

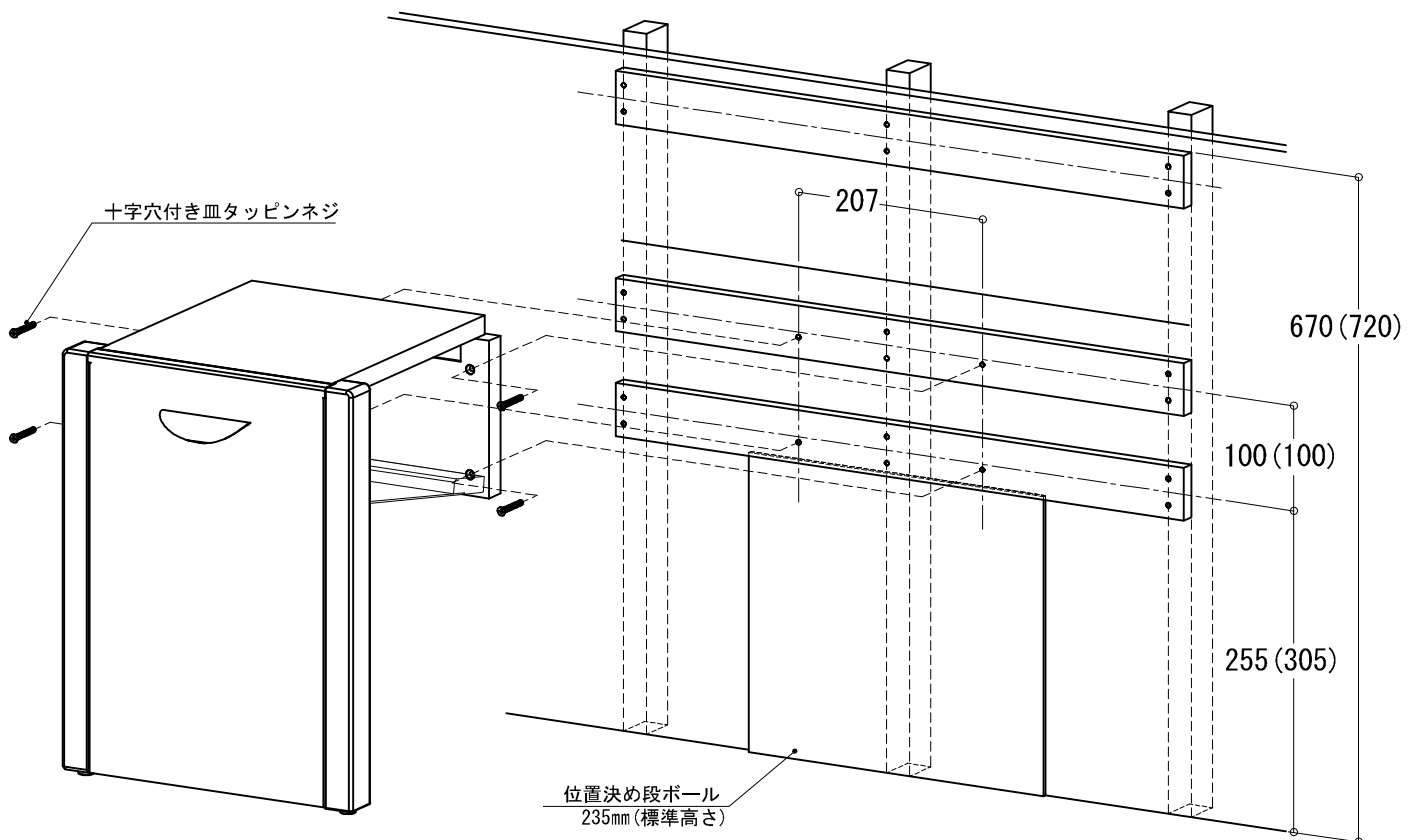
以下の場合には補強板を使用してください。

- ・ 壁の厚さが12mm以下の場合。
- ・ 壁の材質が石膏ボードなどで十分な強度がない場合。



警告

補強板は厚さが12mm以上の板を使用してください。

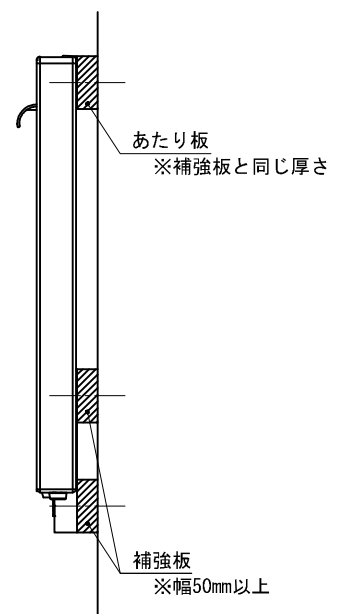


※()内寸法は、オプションの継ぎ脚セット使用時を示す



警告

補強板を使用して取り付ける場合は、補強板と同じ厚みの板を右図のように折りたたんだ位置にあたり板として取り付けてください。あたり板がない場合、収納時に座板が壁側に押し付けられ、製品が破損し、ケガをする原因になります。



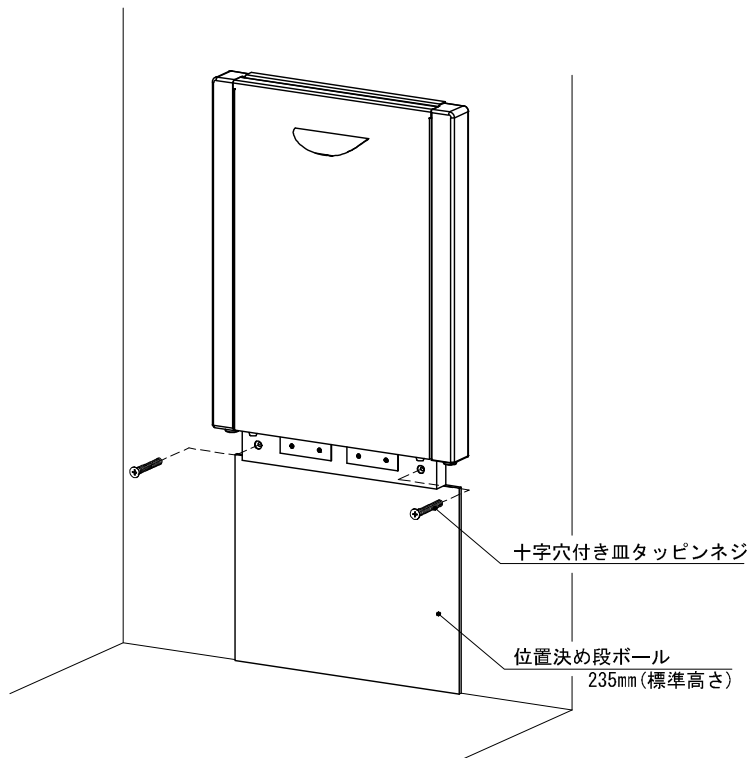
取付方法

※取付は納入業者の方に行っていただくようお願い致します。

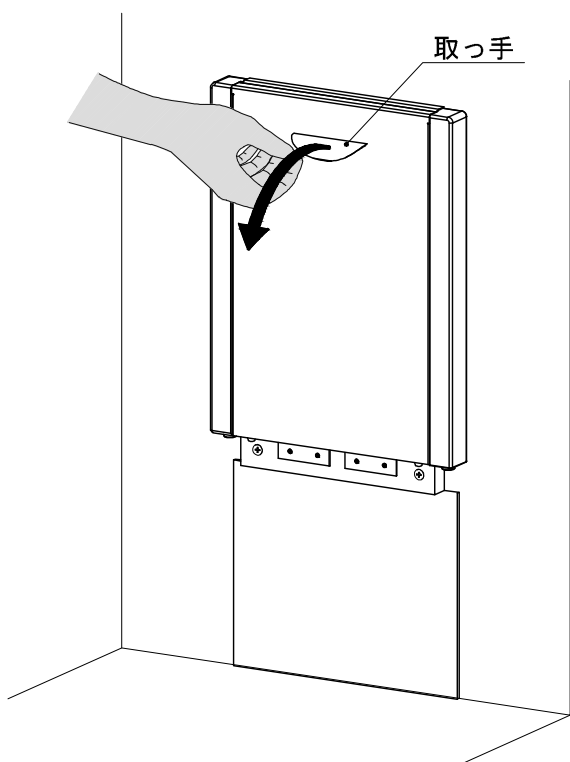


本製品を取付する前に開閉しないでください。破損の原因となります。
本製品を取付する壁面及びその場所に強度がない場合は補強材を設けて施工してください。

- ① 付属の位置決め段ボールを壁面に当てて取付位置を決め、付属のタッピンネジで下側2ヶ所を固定する。

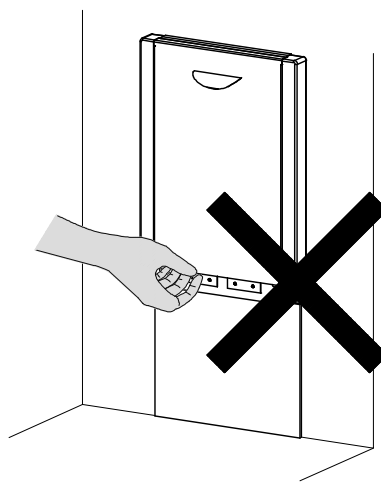


- ② 上側2ヶ所を固定するために、取っ手を持って、製品を引き出しながら下ろす。
※この段階では、完全に取付されていないので、ゆっくり引き出してください。



アルミパネル部(本体下部)を持って製品を下ろさないでください。回転軸に負荷がかかり破損の恐れがあります。
必ず取っ手を持って製品を引き出しながら下ろしてください。

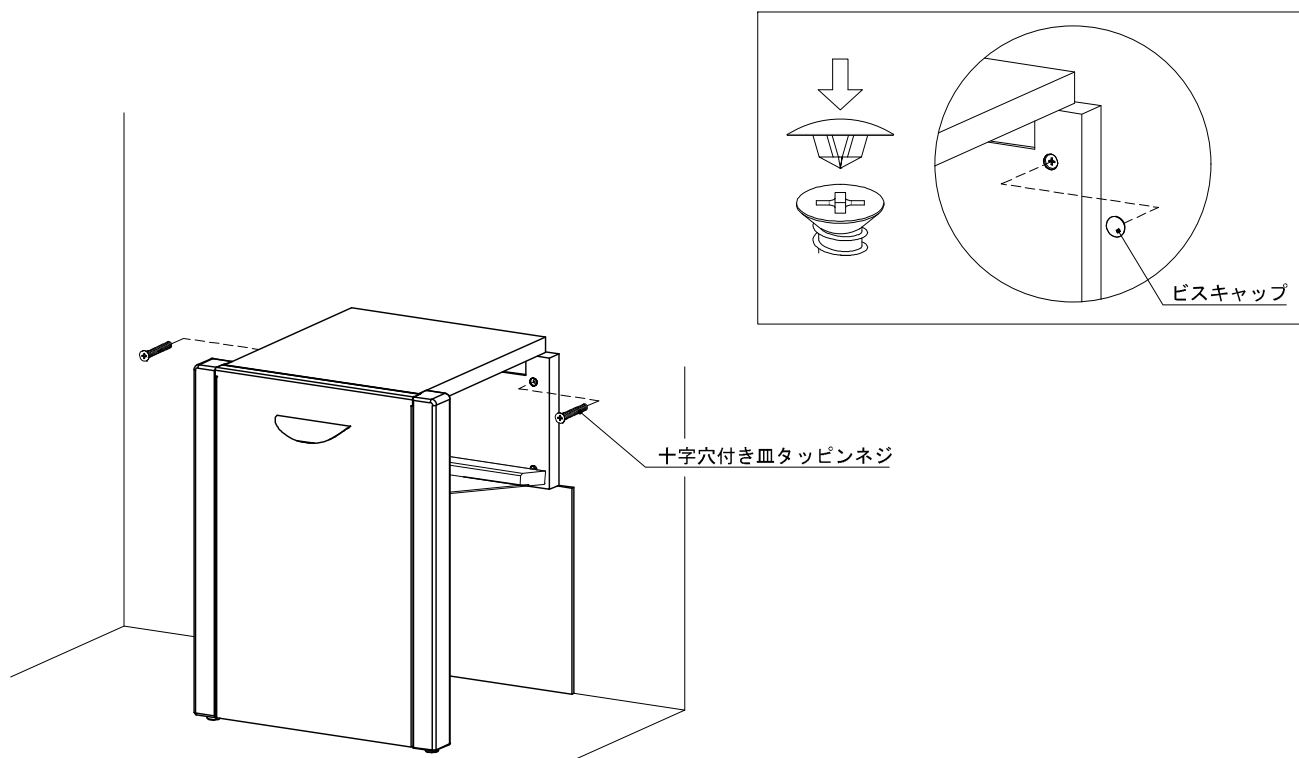
※取っ手以外を持って、引き出さないでください。



取付方法

③ 上側2ヶ所も付属のタッピンネジで固定し、最後にビスキャップを4ヶ所取付する。

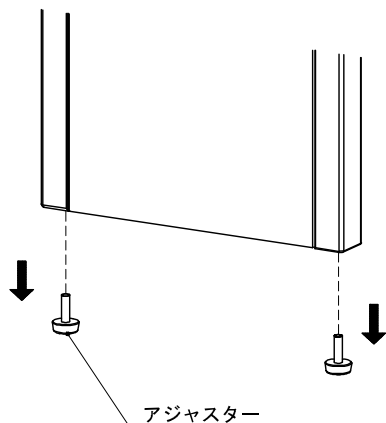
※ネジ頭の十字穴にビスキャップをはめこみ、
当て木をして、ハンマー等で軽くたたき入れてください。



取付方法 《オプションの継ぎ脚を取付する場合》

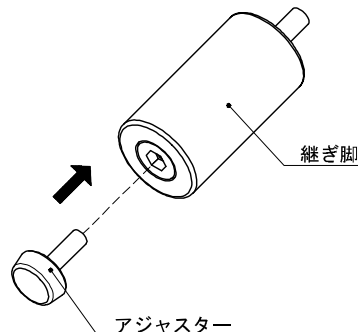
※取付は「位置決め段ボール」を285mm(オプション継ぎ脚取付高さ)で使用してください。

- ① 本体のアジャスターを外す。



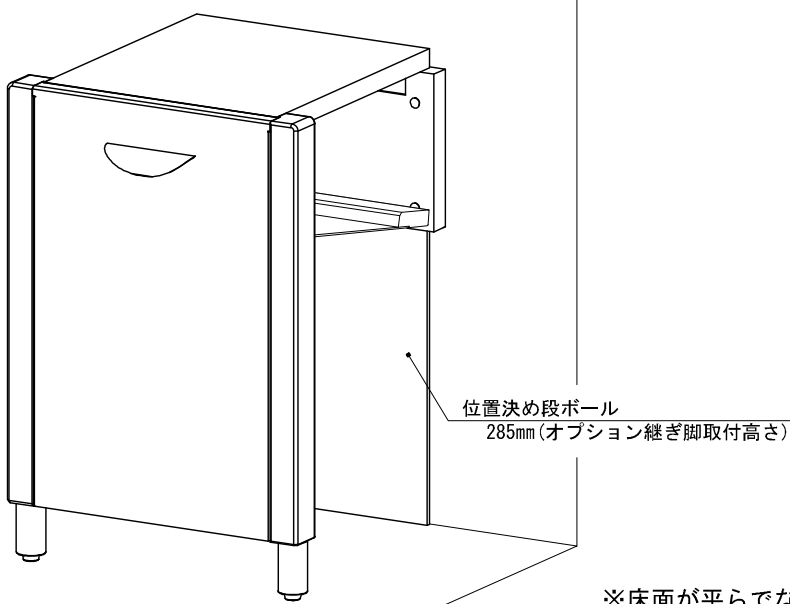
- ② 継ぎ脚に①で外したアジャスターを取付する。

※最後まで締め込んだ状態が標準高さになりますのでしっかりと締め込んでください。



- ③ ②を本体に取り付け、壁面に固定する。

※継ぎ脚の取付は本体との間に隙間がなくなるまでしっかりと締め込んでください。

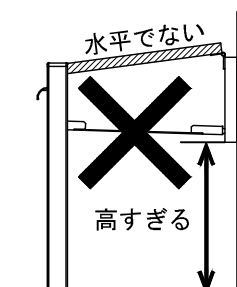


※床面が平らでない場合は、アジャスターで調整してください。



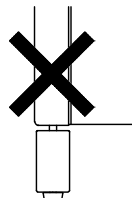
警告

下図のような取付状態
(取付位置が高く座面が水平でない状態)
での使用は絶対にしないでください。
本体が破損し、使用者がケガをする恐れ
があります。

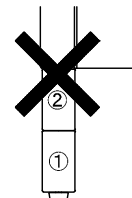


継ぎ脚での高さ調整(本体と継ぎ脚との間に隙間がある状態)や
継ぎ脚を2個つなげての使用は絶対にしないでください。
本体が破損し、使用者がケガをする可能性があります。

隙間がある



2個つなげている



仕様

品名	品番コード	重さ
玄関用収納チェアー ホワイト	639-001	約3kg
玄関用収納チェアー ナチュラル	639-002	約3kg
玄関用収納チェアー ブラウン	639-003	約3kg
玄関用収納チェアー ダークブラウン	639-004	約3kg
玄関用収納チェアー用 継ぎ脚セット ホワイト	639-011	約55g
玄関用収納チェアー用 継ぎ脚セット ナチュラル	639-012	約55g
玄関用収納チェアー用 継ぎ脚セット ブラウン	639-013	約55g
玄関用収納チェアー用 継ぎ脚セット ダークブラウン	639-014	約55g

※継ぎ脚を2個つなげて使用しないでください。

耐荷重：100kg

お手入れ方法

■日常のお手入れ

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってお手入れしてください。

汚れがある場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きし、最後に乾拭きしてください。



注意

下記のものは、お手入れに使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、油類などの有機溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ

■点検

定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじのゆるみ、破損、その他異常がないか確認してください。



注意

異常があった場合は、直ちに使用を中止し、施工業者又は納入業者へご相談ください。

■保管方法

直射日光の当たらない、乾燥した常温の室内で保管してください。



注意

高温多湿の場所で保管しますと、変形や変色の原因となります。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

040-5005A



<https://www.sk-shikoku.co.jp>

本 社 工 場

〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15
TEL (0879) 42-1111(代) FAX (0879) 42-1112